

スクールレポート

SCHOOL REPORT 75

学校生活の
一コマを紹介

今回は、友好都市アメリカ・インディアナ州ギブソン郡およびプリンストン市を訪れた中学生海外派遣団の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

中学生海外派遣(アメリカ インディアナ州ギブソン郡・プリンストン市)

日本ではできない体験の連続、そして温かい交流

9月25日(木)から10月2日(木)までの8日間、田原市内の中学3年生10名と教職員3名が、田原市の友好都市であるアメリカ合衆国インディアナ州ギブソン郡およびプリンストン市を訪問しました。

初日、プリンストン市役所で行われたホストファミリーとの初顔合わせ。生徒たちは、緊張しながら自分の思いを伝えました。すると、ホストファミリーは笑顔で声をかけてくれるなど、温かく派遣団を迎えてくれました。

ホスト生徒といっしょに行った学校は、施設のすべてが広く大きくて、圧倒されていました。生徒たちは学校内を見て回ったり、授業に参加したりしました。日本にはない、「映像」や「ミュージカル」「農業」などの授業があり、楽しそうに参加していました。インタビューを受ける生徒もいました。休み時間に、折り紙で鶴を作ったところ、人が集まって来て、驚いて見ていました。

ホームステイ先では、広大な農園に行ったり、カーレースに連れていってもらったり、さまざまな体験をしました。馬に乗って、山に出かけた生徒もいました。

2日目の夜には、ホストファミリーや先生とともに、“cook-out”^{クックアウト}(野外料理パーティー)をしました。その後は、学校のアメリカンフットボールチームの試合を観戦。応援で、チームリーディングのパフォーマンスにも参加しました。日本では体験できないことばかりでした。

別れの日、ホストファミリーからももらったお土産と忘れられない思い出を胸に、別れを惜しみながらバスに乗りました。最終日は、ジョージア州アトランタ市に移動し、市内を観光。キング牧師記念地区、大手飲料メーカーの本社などを見学しました。



▲授業でインタビューを受けている様子



▲折り紙を折ると、生徒が集まりました



▲“cook-out”での記念撮影



▲キング牧師記念地区を見学しました

生徒たちは、ホームステイ先や学校での体験を通して、異国の文化と人の温かさに触れ、大きな感動を得ることができました。この体験で学んだことや感じたことを学校で広め、田原市の生徒がより国際理解・国際交流に興味を持つことを期待しています。

